



ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 29 年 2 月 6 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-3826
ki-somu@city.yokohama.jp

林市長が駐日コートジボワール大使と面会しました

1 月 24 日、コートジボワール共和国のジェローム・クロウ・ウェア特命全権大使が横浜市を訪問し、林市長と面会しました。

面会では、日仏両政府がコートジボワールの港湾都市アビジャンを対象に進めているプロジェクトに、横浜市が協力していることや、過去 2 回アフリカ開発会議 (TICAD) が横浜で開催され、第 7 回の誘致にも力を入れていることに触れ、横浜とコートジボワール・アビジャンとの連携強化について、意見交換を行いました。

面会の様子 (国際局HP) ↓
<http://www.city.yokohama.lg.jp/ko-kusai/exchange/cotedivoire170124.html>



(面会の様子)

南アフリカ州議会の議員団が来浜しました

南アフリカ共和国・ハウテン州議会 (日本の県議会に相当) の議員団が、1 月 24 日に横浜市を訪問しました。

梶村市会議長、佐藤日本アフリカ友好横浜市会議員連盟会長が来浜を歓迎し、意見交換を行ったほか、関山国際局長との面会では、アフリカ開発会議 (TICAD) 開催をはじめとした横浜とアフリカとの様々な繋がりなどをご紹介します。

また、政策局・議会局から、横浜市の中期 4 カ年計画、市会の運営や広報について説明を受けるとともに、議場を見学されました。

※ハウテン州について
南アフリカ共和国の北東部に位置し、州都はヨハネスブルグ。面積は全国土の 1.4% で最小であるが、政治の中心であるプレトリアと経済の中心であるヨハネスブルグを擁しており、経済規模は全州の中で 1 位。



(南アフリカ州議員団の皆さんと)

日中友好正常化 45 周年を記念して中国人デザイナーの個展が開催されました

1 月 20 日～23 日に磯子区の杉田劇場にて、日中国交正常化 45 周年事業として、中国人デザイナー馬 蕊 (マリー) 氏の個展が開催されました。

同氏は日本への留学経験もあり、現在 MARY KHOO のブランドを立ち上げ、デザイナーとして活躍しており、会場ではイラストやエプロンなどの作品が展示されました。

横浜市が後援した同展のオープニングセレモニーでは、小林磯子区長からの挨拶のほか、中国の歌のミニコンサートが開かれ、多くの人で賑わいました。

